

令和元(2019)年度 外国人招へい研究者(短期・第2回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
MALCHOW Horst ドイツ	瀬野 裕美 東北大・教授	応用数学および統計数学関連	非平衡な生命システムにおける自己組織化についての数理科学的アプローチ	2019/10/02~2019/10/30 (29日間)
EZE Romanus Nwachukwu chijioke ナイジェリア	志達 めぐみ 愛媛大・助教	天文学関連	X線時間変動解析によるブラックホール降着流の構造変化の研究	2019/10/01~2019/11/29 (60日間)
DE NOOIJER Lennart Jan オランダ	豊福 高志 JAMSTEC・主任研究員	地球生命科学関連	海洋生物によるバイオミネラリゼーションを可視化する	2020/03/15~2020/05/13 (60日間)
ALLOUL Henri フランス	水戸 毅 兵庫県立大・教授	磁性、超伝導および強相関系関連	固体物理学におけるNMR研究 - 近年の発展と将来性 -	2019/10/18~2019/11/18 (32日間)
BIANCHI Fabrizio イタリア	奥山 裕介 京都工繊大・准教授	基礎解析学関連	高次元複素力学系の正則族の分岐と退化の複素幾何的研究	2019/11/17~2019/12/08 (22日間)
SACKS William Simon 米国	永崎 洋 産総研・首席研究員	磁性、超伝導および強相関系関連	ペアロンモデルに基づく高温超伝導発現機構の提唱とその実験的検証	2020/01/06~2020/02/28 (54日間)
ZUDILIN Vadim オーストラリア	大野 泰生 東北大・教授	代数学関連	超幾何関数と多重ゼータ値の母関数	2019/10/16~2019/11/02 (18日間)
KANUNGO Rituparna カナダ	中村 隆司 東工大・教授	素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する実験	中性子スキンで探る中性子過剰核と中性子星	2020/01/17~2020/03/16 (60日間)
MARCHESINI Danilo イタリア	シルバーマン ジョン 東大・准教授	天文学関連	宇宙史における銀河合体が銀河の形に与える影響について	2020/02/17~2020/03/31 (44日間)
GOLAK Jacek ポーランド	鎌田 裕之 九州工大・教授	素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する理論	三核子系・四核子系における原子核反応の研究と三体力の効果	2019/10/02~2019/11/30 (60日間)
DESCOUVEMONT Poerre ベルギー	板垣 直之 京大・准教授	素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する理論	原子核におけるクラスター構造の発現	2020/03/15~2020/04/15 (32日間)